

様式第 1 号（第 3 条関係）

年 月 日

熊本市長 様

申請者 団 体 名			
郵便番号	—		
住 所			
代 表 者			
生年月日（T・S・H）	年	月	日
電話番号	—	—	
携帯電話	—	—	

年度熊本市市民との協働による鳥獣対策事業申請書

住宅地に出没する野生鳥獣の対策について地域住民が主体となり、住民参画による地域ぐるみの対策等の取組を実施したいので、熊本市市民との協働による鳥獣対策事業実施要綱第 3 条の規定により次の書類を添えて申請します。

《添付資料》

1. 活動計画書（様式第 2 号）
2. 誓約書（様式第 3 号）
3. 構成員届出書（様式第 4 号）

以上を提出します。

年 月 日

活動計画書			
1	団 体 名	_____	
2	活動の場所	熊本市 区	校区
3	用具※1	☐ 箱わな _____基	☐ LEDライト _____本
		☐ ネットランチャー _____基	☐ その他(追払い資材等)
		☐ 電気柵 _____セット	
4	捕獲等をする獣の種類及び数量	イノシシ	頭
			頭
5	現状の説明		
6	活動の計画		
7	活動の期間	年 月 日 ～	年 月 日
8	取組人数	_____名（うち狩猟免許所持者 _____名）	
9	備考		

※1 用具を使用する場所や状況の分かる資料

※2 その他必要と認める資料

様式第3号（第3条関係）

年 月 日

熊本市長 様

誓約書

この度、事業の取組みについて下記の事項を遵守することを誓約致します。

記

- 1 事業団体は、安全対策に十分留意し、事故が起こることがないように努めなければならないこととする。
- 2 事業団体は、事業の実施において事故や怪我等(第三者に係るものを含む。)が発生した場合は、熊本市市民との協働による鳥獣対策事業実施要綱第2条第3号に規定する保険等により対応をするものとする。
- 3 事故や怪我等(第三者に係るものを含む。)が発生した場合は、直ちに市長に報告するとともに、事業団体が責任をもって対応するものとする。この場合において、市は、事故や怪我等(第三者に係るものを含む。)について全ての責任を負わない。
- 4 事業団体は、捕獲した野生鳥獣を現場に放置することなく、適正に処理しなければならないこととする。

以上

団 体 名 _____

郵便番号 _____

住 所 _____

代 表 者 _____

構成員届出書

住宅地に出没している野生鳥獣の対策として自治会又は地域で対策を実施するにあたり、熊本市市民との協働による鳥獣対策事業実施要綱に基づき、事業を推進するため下記の通り、構成員を届け出ます。

団体名					
構成員No.		氏名	住所	電話番号※ 2	狩猟免許所持者(該当者にマル)
1	代表者				
2	副代表者				
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
1 0					

※ 1 同一自治会内に居住、若しくは同一地域に勤務する満 1 8 歳以上の者 1 0 人以上の構成員で構成すること。

※ 2 代表者及び副代表者以外の者の電話番号記入は任意とする。

※ 3 記入欄が不足する場合は、本様式を 2 枚使用するなどして提出すること。

様式第 5 号（第 3 条関係）

農支発第 号
年（ 年） 月 日

団体名
代表者 様

熊本市長

熊本市市民との協働による鳥獣対策事業決定通知書

年 月 日付けで申請がありました「熊本市市民との協働による鳥獣対策事業申請書」について、下記のとおり決定したので通知します。

1. 貸与する用具

貸与用具名	貸与番号	備考
イノシシ等捕獲用箱わな		
ネットランチャー		
電気柵		
LED ライト		
その他（追払い資材等）		

2. 事業活動期間 年 月 日 ～ 年 月 日まで

3. 貸与の条件

- 用具の貸与は、市の業務に支障のない範囲で貸与すること。
- 貸与する用具の数量の限度は、その都度定めるものとする。
- 貸与する用具の管理は、事業団体で行うこと。
- 貸与した箱わなの見回り、運搬及び設置等は、事業団体で行うこととし、箱わなを設置する期間は、事業団体が毎日見回りを行うこと。
- 事業団体に貸与された用具は、他者へ転貸しないこと。
- 事業団体に貸与された用具を他の用途に使用しないこと。
- 事業団体に貸与した用具を破損したときは、通常の使用により破損等が生じた場合を除き、事業団体が用具の実費を弁償しなければならない。
- 事業団体に貸与した用具を紛失したときは、事業団体が用具の実費を弁償しなければならない。

様式第 6 号（第 3 条関係）

農支発第 号
年（ 年） 月 日

団体名

代表者 様

熊本市長

熊本市市民との協働による鳥獣対策事業の選定について

年 月 日付けで応募申請がありました「熊本市市民との協働による鳥獣対策事業」について、貴団体は選定されませんでしたのでお知らせします。

構成員変更届出書

年 月 日付けで届け出た構成員に変更がありますので、熊本市市民との協働による鳥獣対策事業実施要綱第 7 条第 6 項の規定により下記の通り変更後の構成員を届け出ます。

団体名					
構成員の変更日		年 月 日			
構成員 No.		氏名	住所	電話番号※ 2	狩猟免許所持者(該当者にマル)
1	代表者				
2	副代表者				
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※ 1 同一自治会内に居住、若しくは同一地域に勤務する満 18 歳以上の者 10 人以上の構成員で構成すること。

※ 2 代表者及び副代表者以外の者の電話番号記入は任意とする。

※ 3 記入欄が不足する場合は、本様式を 2 枚使用するなどして提出すること。

年 月 日

熊本市長 様

団体名

申請者 住 所

代表者

年度熊本市市民との協働による鳥獣対策事業実績報告書

年（20 年） 月 日付け、農支発第 号の事業決定通知に基づき、 年度熊本市市民との協働による鳥獣対策事業を実施したので、熊本市市民との協働による鳥獣対策事業実施要綱第 8 条の規定により、関係書類を添えてその実績を報告します。

別添書類

- 1 事業実績報告書（様式第 8 — 2 号）
- 2 事業完了届（様式第 9 号）
- 3 その他市長が必要と認める事項

事業実績報告書

1	団 体 名		
2	活動の場所	熊本市 区	校区
3	捕獲等をした獣の種類	イノシシ	頭
	及び数量		頭
4	現状の説明・課題		
5	活動の効果		
6	活動の期間	年 月 日 ～	年 月 日
7	取組人数	名（うち狩猟免許所持者 名）	
8	備考		

様式第 9 号（第 8 条関係）

年 月 日

熊本市長 様

団体名
住 所
代表者

年度熊本市市民との協働による鳥獣対策事業完了届

年 月 日付けで貸与を受けた用具を返却するため、熊本市市民との協働による鳥獣対策事業要綱第 8 条の規定により届け出ます。

○返却された用具の受領及び検査

返却された用具	用具の状態	返却年月日	検査年月日
イノシシ等捕獲用 箱わな	良好・異常あり ()		
ネットランチャー	良好・異常あり ()		
電気柵	良好・異常あり ()		
LED ライト	良好・異常あり ()		
その他（追払い資材等）	良好・異常あり ()		

検査印	
-----	--

様式第 1 0 号（第 1 0 条関係）

年 月 日

熊本市長 様

団体名
住 所

代表者

辞 退 届

年 月 日付けで決定を受けた熊本市市民との協働による鳥獣対策事業について決定を受けましたが、都合により辞退します。